

社会資本総合整備計画（社会資本整備総合交付金）

平成29年 3月21日

計画の名称	道路交通の円滑化、安全性・快適性の向上を図る市町村道整備			重点配分対象の該当
計画の期間	平成29年度 ～ 平成33年度（5年間）	交付対象	大牟田市、田川市、柳川市、八女市、筑後市、大川市、行橋市、中間市、小郡市、筑紫野市、うきは市、宮若市、朝倉市、那珂川町、須恵町、新宮町、粕屋町、遠賀町、広川町、添田町、赤村、福智町、苅田町	
計画の目標	これまで市民生活を支えてきた生活道路は、交通量の増加や車両の大型化等により、自動車交通・歩行者等の安全性が損なわれている。これらの問題を解決するため、道路改良を実施することにより、市民の安全安心かつ快適な交通環境を確保し、生活環境の向上を図る。			

これまで市民生活を支えてきた生活道路は、交通量の増加や車両の大型化等により、自動車交通・歩行者等の安全性が損なわれている。これらの問題を解決するため、道路改良を実施することにより、市民の安全安心かつ快適な交通環境を確保し、生活環境の向上を図る。

計画の成果目標（定量的指標）	・市町村道の改良率向上（車道幅員5.5m以上の規格改良済延長の1%増加）
----------------	--------------------------------------

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考								
	当初現況値 (H29当初)	中間目標値	最終目標値 (H33末)									
・改良増加率（%）＝（本計画で実施した車道幅員5.5m以上の規格改良済延長）／（改良事業実施市町村の車道幅員5.5m以上の規格改良済延長（H24））	0.0%		1.0%	<ul style="list-style-type: none"> ・（久留米広域連携中核都市圏ビジョン）に基づき実施される要素事業：A-1, 16, 17, 24, 25, 41 ・（八女市定住自立圏共生ビジョン）に基づき実施される要素事業：A-6, 28 ・（有明圏域定住自立圏ビジョン）に基づき実施される要素事業：A-18, 19, 20, 21, 26 ・（田川広域定住自立圏ビジョン）に基づき実施される要素事業：A-7, 9, 30, 39 ・（連携中核都市圏北九州都市圏ビジョン）に基づき実施される要素事業：A-2, 4, 5, 10, 11, 12, 27, 29, 32, 38 								
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	10,160百万円	A	10,160百万円	B	0百万円	C	0百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C／(A+B+C+D)	0.0%

交付対象事業

A 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H29	H30	H31	H32	H33				
A-1	道路	一般	大川市	直接	大川市	(1) 郷原一本線 現道拡幅事業	現道拡幅 0.37km	大川市						237		—	
A-2	道路	一般	行橋市	直接	行橋市	(他) 塩尻・妙上線 現道拡幅事業	現道拡幅 0.85km	行橋市						222		—	
A-3	道路	一般	朝倉市	直接	朝倉市	(2) 田圃・古江線 現道拡幅事業	現道拡幅 0.06km	朝倉市						182		—	
A-4	道路	一般	行橋市	直接	行橋市	(他) 行幸4丁目・長浜1号線 現道拡幅事業	現道拡幅 0.23km	行橋市						72		—	
A-5	道路	一般	行橋市	直接	行橋市	(他) 大橋・渡風線 現道拡幅事業	現道拡幅 0.02km	行橋市						66		—	
A-6	道路	一般	八女市	直接	八女市	(1) 本分・下中原線 現道拡幅事業	現道拡幅 0.6km	八女市						75		—	
A-7	道路	一般	赤村	直接	赤村	(他) 大の馬場～丸熊線 現道拡幅事業	現道拡幅 0.35km	赤村						45		—	
A-8	道路	一般	広川町(40)	直接	広川町(40)	(他) 吉里牟礼線 現道拡幅事業	現道拡幅 0.13km	広川町(40)						100		—	
A-9	道路	一般	田川市	直接	田川市	(他) 下位登・中元寺川線 現道拡幅事業	現道拡幅 0.5km	田川市						205		—	
A-10	道路	一般	遠賀町	直接	遠賀町	(1) 別府・上別府線 現道拡幅事業	現道拡幅 0.24km	遠賀町						240		—	
A-11	道路	一般	遠賀町	直接	遠賀町	(1) 老良・上別府線(2期工区) 現道拡幅事業	現道拡幅 0.74km	遠賀町						900		—	
A-12	道路	一般	遠賀町	直接	遠賀町	(1) 山手線 現道拡幅事業	現道拡幅 0.50km	遠賀町						557		—	
A-13	道路	一般	朝倉市	直接	朝倉市	(1) 甘木・埴線 バイパス事業	バイパス 0.36km	朝倉市						501		—	
A-14	道路	一般	新宮町	直接	新宮町	(他) 小万崎～柳ヶ浦線 現道拡幅事業	現道拡幅 0.68km	新宮町						200		—	
A-15	道路	一般	新宮町	直接	新宮町	(他) 中原～梅ヶ浦線 現道拡幅事業	現道拡幅 0.3km	新宮町						96		—	
A-16	道路	一般	小郡市	直接	小郡市	(他) 小郡・東福岡3578号線 現道拡幅事業	現道拡幅 0.2km	小郡市						170		—	
A-17	道路	一般	小郡市	直接	小郡市	(1) 下町・西福岡16号線 現道拡幅事業	現道拡幅 0.30km	小郡市						700		—	
A-18	道路	一般	柳川市	直接	柳川市	(1) 栄吉富町線 現道拡幅事業	現道拡幅 0.26km	柳川市						811		—	
A-19	道路	一般	柳川市	直接	柳川市	(1) 高橋中牟田線 バイパス事業	バイパス 0.73km	柳川市						305		—	

A-20	道路	一般	柳川市	直接	柳川市	(1) 大浜町橋本町線 現道拡幅事業	現道拡幅	1.27km	柳川市							305	—	
A-21	道路	一般	柳川市	直接	柳川市	(1) 中六拾町中東区線 バイパス事業	バイパス	0.30km	柳川市							160	—	
A-22	道路	一般	筑後市	直接	筑後市	(1) 久塚新溝線 現道拡幅事業	現道拡幅	1.34km	筑後市							640	—	
A-23	道路	一般	須恵町	直接	須恵町	(他) 一番田中央線ほか9路線 現道拡幅事業	現道拡幅	1.7km	須恵町							183	—	
A-24	道路	一般	大川市	直接	大川市	(1) 郷原一本線(2工区) 現道拡幅事業	現道拡幅	0.42km	大川市							300	—	
A-25	道路	一般	うきは市	直接	うきは市	(1) 樋の口・八龍線ほか1路線 現道拡幅事業	現道拡幅	0.65km	うきは市							94	—	
A-26	道路	一般	大牟田市	直接	大牟田市	(2) 教業栄向へ線 現道拡幅事業	現道拡幅	0.13km	大牟田市							70	—	
A-27	道路	一般	行橋市	直接	行橋市	(2) 文久・上新地線 現道拡幅事業	現道拡幅	1.12km	行橋市							605	—	
A-28	道路	一般	八女市	直接	八女市	(他) 岡山241号線 現道拡幅事業	現道拡幅	0.6km	八女市							80	—	
A-29	道路	一般	中間市	直接	中間市	(他) 御座ノ瀬・中ノ谷線 バイパス事業	バイパス	0.56km	中間市							455	—	
A-30	道路	一般	添田町	直接	添田町	(1) 新城・赤村線 現道拡幅事業	現道拡幅	0.14km	添田町							75	—	
A-31	道路	一般	粕屋町	直接	粕屋町	(2) 峰屋敷・向川原線 バイパス事業	バイパス	0.38km	粕屋町							351	—	
A-32	道路	一般	行橋市	直接	行橋市	(他) 大新地・藪ノ下線 自転車道整備事業	自転車道整備	0.40km	行橋市							80	—	
A-33	道路	一般	新宮町	直接	新宮町	(2) 的野一寺浦線 現道拡幅事業	現道拡幅	1.24km	新宮町							484	—	
A-34	道路	一般	那珂川町(40)	直接	那珂川町(40)	(他) 御建団地5号線ほか4路線 現道拡幅事業	現道拡幅	210m	那珂川町(40)							45	—	
A-35	道路	一般	那珂川町(40)	直接	那珂川町(40)	(他) 風早線 現道拡幅事業	現道拡幅	300m	那珂川町(40)							22	—	
A-36	道路	一般	広川町(40)	直接	広川町(40)	(他) 福田線 現道拡幅事業	現道拡幅	0.42km	広川町(40)							91	—	
A-37	道路	一般	荻田町	直接	荻田町	(2) 新津・新道線 現道拡幅事業	現道拡幅	0.24km	荻田町							55	—	
A-38	道路	一般	宮若市	直接	宮若市	(1) 福丸・湯原線 現道拡幅事業	現道拡幅	0.23km	宮若市							255	—	
A-39	道路	一般	添田町	直接	添田町	(他) 朝日ヶ丘団地住宅線 現道拡幅事業	現道拡幅	0.12km	添田町							75	—	
A-40	道路	一般	筑紫野市	直接	筑紫野市	(2) 湯町・岩永坂線 現道拡幅事業	現道拡幅	0.161km	筑紫野市							27	—	
A-41	道路	一般	うきは市	直接	うきは市	(2) 坂本・高見線 現道拡幅事業	現道拡幅	0.22km	うきは市							24	—	
合計															10,160			

B 関連社会資本整備事業（該当なし）

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H29	H30	H31	H32	H33				
合計										0							

C 効果促進事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H29	H30	H31	H32	H33		
合計															

番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
									H29	H30	H31	H32	H33			
合計																
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H29	H30	H31	H32	H33
配分額 (a)					
計画別流用 増△減額 (b)					
交付額 (c=a+b)					
前年度からの繰越額 (d)					
支払済額 (e)					
翌年度繰越額 (f)					
うち未契約繰越額 (g)					
不用額 (h = c+d-e-f)					
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))					
未契約繰越+不用率が10%を超えている場 合その理由					

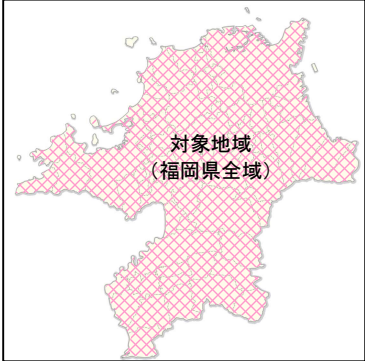
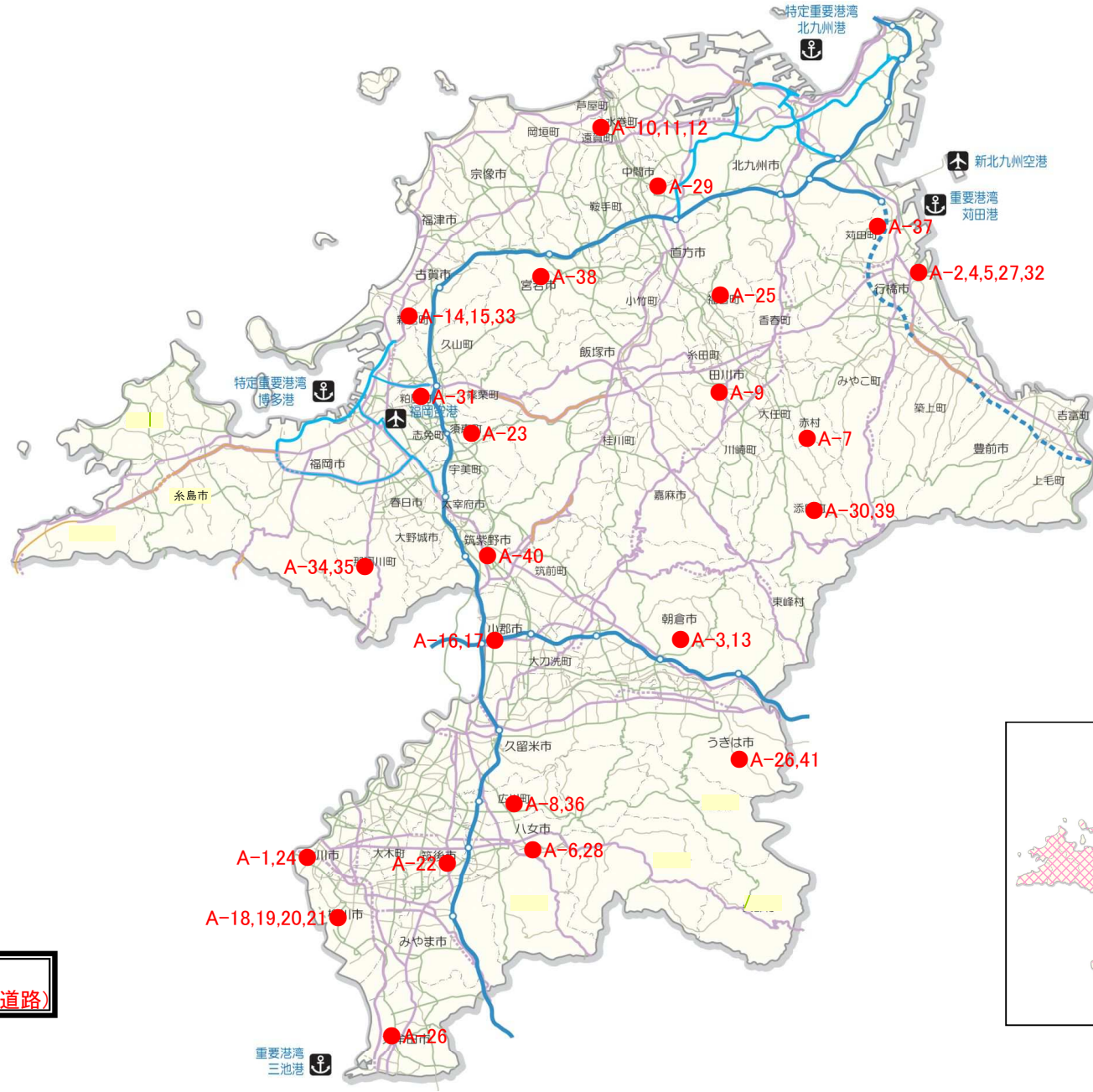
参考図面（社会資本整備総合交付金）

計画の名称 道路交通の円滑化、安全性・快適性の向上を図る市町村道整備

計画の期間 平成29年度～平成33年度（5年間）

交付対象

大牟田市、田川市、柳川市、八女市、筑後市、大川市、行橋市、中間市、小郡市、筑紫野市、うきは市、宮若市、朝倉市、那珂川町、須恵町、新宮町、粕屋町、遠賀町、広川町、添田町、赤村、福智町、苅田町



凡例
● 基幹事業(道路)

社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称：道路交通の円滑化、安全性・快適性の向上を図る市町村道整備

事業主体名：大牟田市、田川市、柳川市、八女市、筑後市、大川市、行橋市、中間市、小郡市、筑紫野市、うきは市、宮若市、朝倉市、那珂川町、須恵町、新宮町、粕屋町、遠賀町、広川町、添田町、赤村、福智町、苅田町

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合等	○
②地域の課題への対応	○
II. 整備計画の効果・効率性	
③整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
④定量的指標の明瞭化	○
⑤目標と事業内容の整合性	○
⑥事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境(事業熱度、住民等の合意形成を踏まえた事業実施の確実性)	○
⑥地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	○